

労働市場の概要（平成23年3月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成23年3月の有効求人倍率(季節調整値)は、0.87倍となり、前月より0.03ポイント上昇した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が4.6%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.3%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(34.3%増)、製造業(54.1%増)、運輸業・郵便業(56.8%増)、卸売・小売業(30.0%増)、医療・福祉(18.3%増)、サービス業(他に分類されないもの)(56.6%増)、宿泊業・飲食サービス業(26.6%増)で増加し、全体でも対前年同月比31.5%増と9ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で2.3%減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月より4ヶ月連続で上昇し、前年比較でも改善が続いており、県内の雇用情勢は、依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。

1 有効求人倍率(季節調整値)

3月の有効求人倍率は0.87倍となり、前月より0.03ポイント上昇した。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 3月の有効求人は35,631人で、対前年同月比(原数値比較)で33.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも4.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で11ヶ月連続での増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 3月の有効求職は39,936人で、対前年同月比(原数値比較)で4.8%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.3%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で14ヶ月連続での減少となった。

(3) 3月の正社員の有効求人倍率は0.57倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

3月の新規求人倍率は1.38倍となり、前月より0.06ポイント上昇した。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 3月の新規求人は13,749人で、対前年同月比(原数値比較)で31.5%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも3.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では9ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 34.3%の増加(6ヶ月連続で増加)

製造業 54.1%の増加(14ヶ月連続で増加)

運輸業・郵便業 56.8%の増加(7ヶ月連続で増加)

卸売・小売業 30.0%の増加(8ヶ月連続で増加)

宿泊・飲食サービス業 26.6%の増加(2ヶ月ぶりに増加)

医療・福祉 18.3%の増加(9ヶ月連続で増加)

サービス業 56.6%の増加(12ヶ月連続で増加)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 3月の新規求職は11,307人で、対前年同月比(原数値比較)で2.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも1.1%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりに減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は532,909人で、対前年同月比2.7%の増加となり、15ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、8,898人で対前年同月比は13.7%減少し、受給率は1.6%で前月と同じであった。